

ヤマト運輸の満足創造経営

事業戦略・環境戦略

2010年12月10日
ヤマト運輸株式会社
CSR推進部長 藤口 英治

会社の沿革

「三越を中心とした区域事業の時代」

(創業)

- 1919年(大 8) 大和運輸設立
- 1923年(大12) 三越呉服店の商品輸送契約



「路線事業と“輸送のデパート”の時代」

第1のイノベーション

- 1929年(昭 4) 東京～横浜間で定期便開始
- 1951年(昭26) 航空代理店業開始
- 1958年(昭33) 美術品輸送梱包事業開始



「宅急便の開始と市場開発の時代」

第2のイノベーション

- 1976年(昭51) 宅急便事業開始
- 1997年(平 9) 全国ネットワークの完成



「“新生ヤマト運輸”の時代」

第3のイノベーション

- 2005年(平17) 持株会社制に移行 (ヤマトホールディングス設立)
- 2008年(平20) 満足創造3か年計画スタート
- 2009年(平21) バックオフィス業務を外部委託
- 2010年(平22) シンガポール・上海にて宅急便事業を開始



ヤマト運輸の環境戦略 (地球温暖化防止への取り組み)

ヤマトグループは、環境問題への取り組みが人類共通の課題であると認識し、環境保護活動を自主的・積極的に推進します。 (ヤマトグループ「企業姿勢」)

「地球温暖化防止」への取り組み

車両台数の抑制



新スリーター
(リヤカー付き電動自転車)

低公害車の導入



ウォークスルー・ハイブリッド車



電気自動車

エコドライブの推進

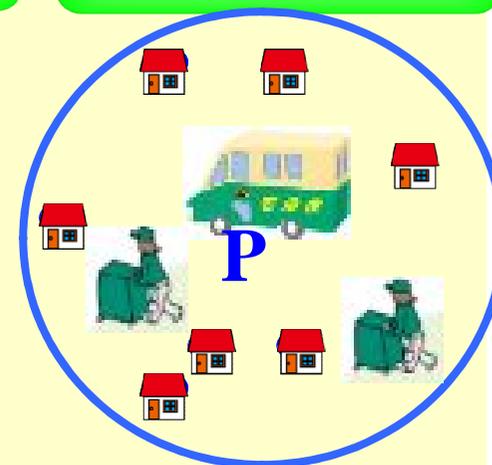


エコドライブ研修



See-T Navi

走行距離の短縮



バス停方式集配

ゴミゼロ

送り状から包装資材まで、ゴミの出ない宅急便を追求しています。

安全・エコな運転を支援 See-T Navi

見える化

Safety

安全

安全・エコナビゲーションシステム

Ecology

環境保護

Economy

経済性

Transport

輸送

Navigateion system

See-T Navi

人が管理していたSDの運転を、ITの力で「見える化」。
まずは、より安全でエコな運転促進に活用。

車載機からの音声アナウンスで、セールスドライバーに安全やエコドライブの注意喚起をする機能
走行データを分析し運転の改善・指導につなげる機能
最適ルートを判別し効率の良い集配をサポートする機能



CO2排出量を台あたり 8%削減

集配車32,000台に搭載

See-T Navi 実際の音声アナウンス



ゴミゼロ リターナブル資材 FLIX(フリックス)

精密機器の梱包時のゴミゼロを実現

1 優れた環境性

リターナブルによりゴミゼロを実現！
末端での資材廃棄解消

2 簡単な作業性

「入れて」「包んで」「空気を抜く」の
3ステップの簡単な作業。

3 広範囲な汎用性

形状が違う商品、兼用で運用可能！

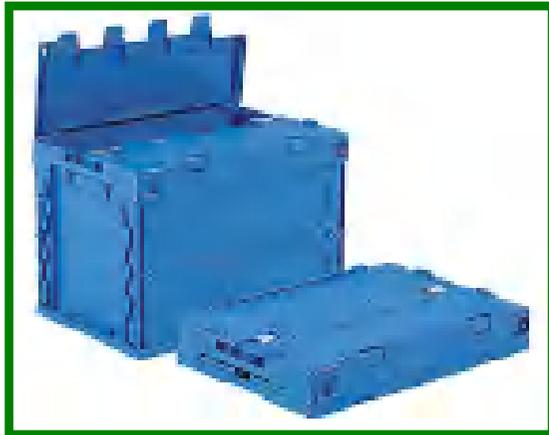


付属ポンプで
空気を抜くだけ！



ゴミゼロ リターナブル資材

折りたたみコンテナ



クールボックス(大)、(大ハーフ)



2温度クールコンテナ

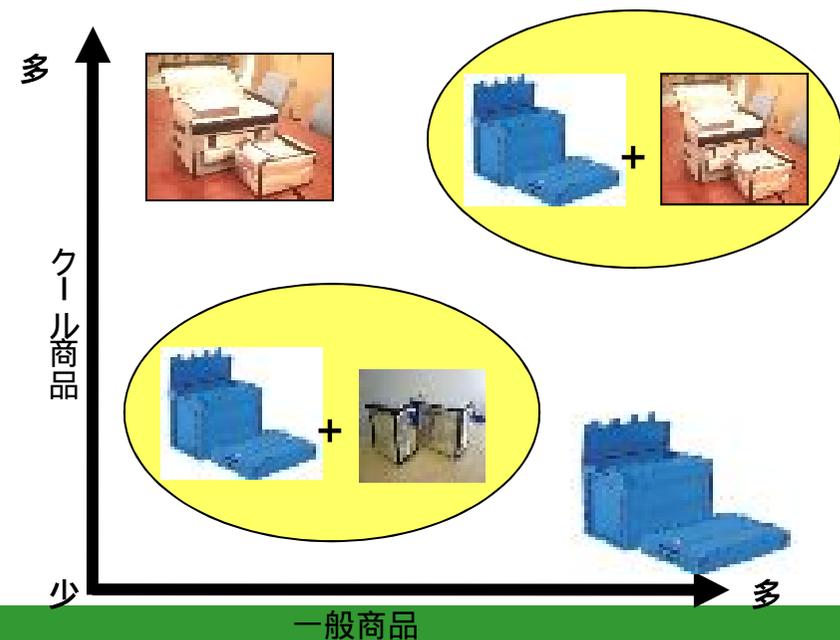


一般商品のみの場合

クール商品のみの場合

一般商品 + クール少量の場合

一般商品もクール商品も両方多い場合



環境教育 クロネコヤマト環境教室

授業でも運輸・環境を学習する小学校5年～6年生を対象とし、社員が学校に出張して教室を開催しています。

累計参加人数：延べ約10万人

2009年度末

累計開催回数：1,423回

2009年度末



新 宅急便

宅配から“個配”へ



受取るお客様のストレス解消



受取るお客様に特化した 更なる利便性の追求

7次NEKOシステム

×

クロネコメンバーズ

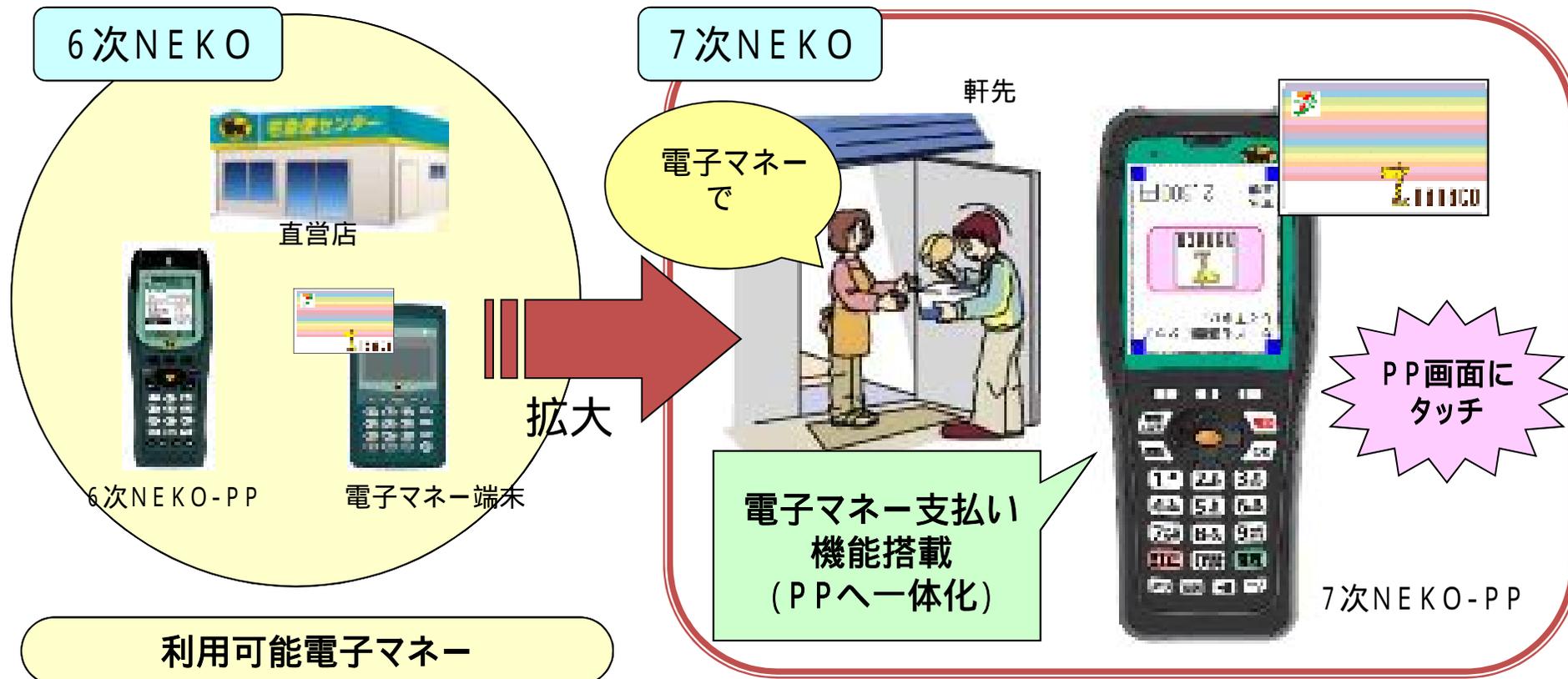
お客様の中へ

コンテンツの拡充

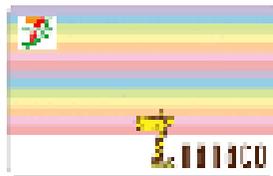
新! 宅急便

軒先での電子マネー決済

2009年6月より開始している直営店の店頭受付での電子マネー決済機能を「7次NEKO O-PP」に搭載し、電子マネーの利用可能場所を軒先まで拡大しました。



「Edy」
(エディ)



「nanaco」
(ナナコ)

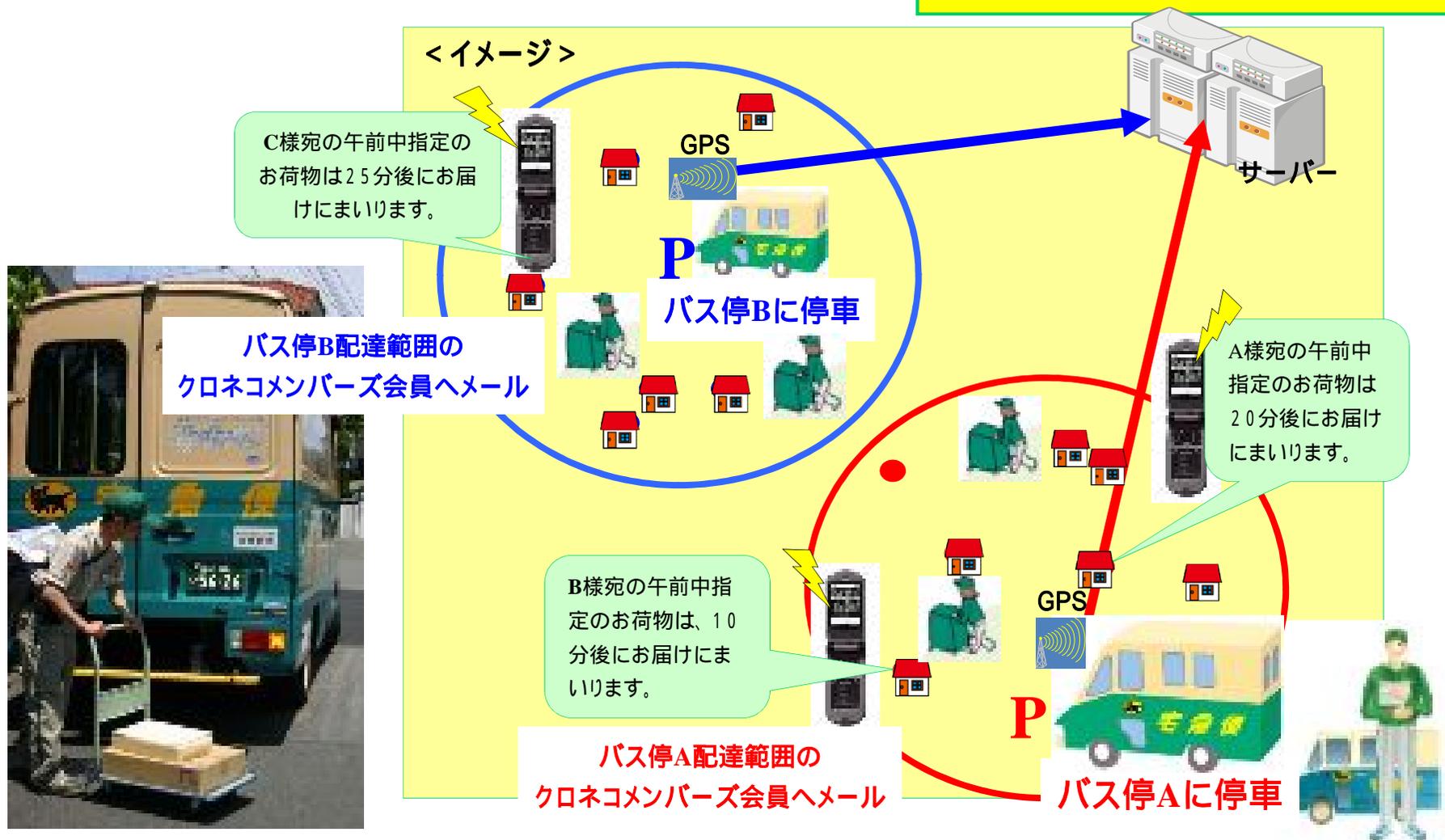


「WAON」
(ワオン)

See-T Navi 7次NEKOシステムとの融合と将来性

たとえば...7次NEKOシステムと連携し、
より詳細なお届け時間をお客様へ事前にお知らせ

集配車がバス停に停車したGPS情報を取得し、
クロネコメンバーズ会員へメール送付

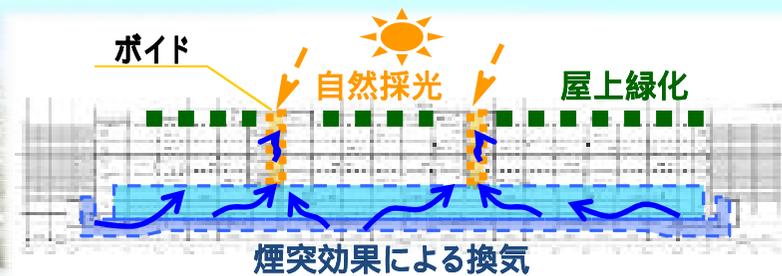


環境にやさしい物流モデル地区

羽田物流ターミナル



太陽光発電



地域貢献ゾーン
「和の里パーク」

雨水利用
打ち水による潜熱効果



電気自動車